









診が者がれあいサロン

表/林 惠子 設立年月日/平成20年4月1日 日/第2·4木曜日 会員数/12名 利用者数/6名

今回、表紙を飾るのは、春風に乗ってやって来た"さわや かサロン"です。サロンの1日は、健康チェックで始まり、文 化・創作活動や誕生会・ひな祭りなど四季折々の行事、社会 見学・講演といった、在宅高齢者がいつまでも元気でいきい きと笑顔のある生活が出来るようにと、ボランティアが作 成した色々なカリキュラムで過ごします。とてもアット ホームな雰囲気ですよ。サロンは月2回、大里東市民セン ターで開いています。皆さん、ヨロシク!

(編集委員 長尾) (写真撮影 小島)



学生ボランティア情報局イラスト:

発行 社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒 492-8218 稲沢市西町三丁目 10 番 24 号 社会福祉会館内 TEL (0587) 23-6713 FAX (0587) 33-4666 E-mail volo-info@inazawa-shakyo.or.jp ホームページで読める!! 「あい・あい」 http://www.inazawa-shakyo.or.jp



稲沢明るい社会づくりの会

歳末助け合い募金にご協力 ありがとうござい

暮れも押しせまった12月13 日(日)、矢合観音門前で歳末助け 合い募金が行われました。朝9時 から15時まで5、6人のかたが1 時間交替で参拝の皆さんに呼び

笑顔で「ご苦労様!」と声をか けそれぞれの募金箱に入れてく

ださる人、この募金の行き先を聞かれる人、おばあちゃんに小銭 をもらって走ってかけ寄る幼児に「ありがとう!」と頭をなでる ボランティアさん。

お互いの心が行き交うとき、寒さが吹っ飛びます。日曜日でチ ビッ子小学生が募金箱を持つ姿もみえました。

最初は、はずかしくてなかなか声がでません。

皆のはげましに押され、勇気が湧いてきて「ありがとうござ イ・います!]の声にまわりから拍手。うれしかったのでしょう。休 憩時間、門前通りを姉弟2人で走っていました。10年以上も続 いている田中代表の朝の観音様参拝からはじまる募金活動。今 年は41,140円もの善意のお金が集まり、翌日に社協へ届けら

れました。募金終了後、この日の参加者32 名の顔は輝いていました。これも「よいこと を、心をこめて、くりかえす」自ら参加でき た喜びと善意の輪が広がっていることを身 をもって実感されたからでしょう。

(編集委員 表)(写真撮影





西尾張ブロック ボランティアフェスティバル

去る1月24日(日)に「西尾張ブロックボランティアフェス ティバル」が稲沢市勤労福祉会館で開催されました。

同フェスティバルは「地域愛」を大会テーマとして、和太鼓 「響」のオープニングに始まり、読売新聞中部支社社会部記者の 館林千賀子氏による「介助犬アトムとともに地域で暮らして」を -マにした講演会、午後には5つの分科会(ワークショップ、 事例発表、講座・体験、車座トーク)が催され、約250人が集い

ました。

来年度、同フェス ティバルは岩倉市で開 催される予定です。

(写真撮影 小島)

2010.3.15 第11号 稲沢市社協ボランティアセンター

ダイエット?



作: 学生ボランティア情報局 松川

心でコー

ルネ

ŀ

稲

穂

では、

・を渡します」 男性 として、 しています。 心に病を抱えるかたの日常生活支援 ヘメモ メンタ

生産活動や創作活動を展開

いうコー

の

創作活動の作品

は、 の発表が行われました。 片手にくつろいだなかで当事者参 人が集まり、 台上 また場内には布製の 当事者によるパソコン体験の成 の横断幕や演目 コーヒーとクッ かば 0 表記など キー K フ 加 を

創作活 品を展 してい ホ 小ルダ 口 ゥ 「一など、 ました。 示 動 0 販売 0 丰 作

> 7 ほ祭り」

いました

は、

当事者の主体性が光っ

編集委員

塚本

て 風 击 澄 で み K いきっ を 高 千 な 音 0 0) た

を熱唱した当事 0) 歌う スピ ゕ゙゙゙゙゙゙ チ んばらない」 エ IJ _] 者の楽譜 『空も けど 飛べ あき 0 る 表 は 紙

である心に病を抱えるか

当事者

(主催団体の

)利用:

係

家族会、

ボランティア、

地

域 関

0

女

ッ 性。 メンタルネットワー

ゥ V

、稲穂主催で開 なほ祭り」

社会館で

第2回

が

车

12 月 6 日

日

稲

沢

市

勤

イラスト

当事者がパソコンで作成した演目

学生ボランティア 情報局 夫馬

いまりでという 詳しくはP4の「みんなあつ まれ〜」をご覧ください



ボランティアグルー

あん

b

活

動

5

4

39 52

まで。

患者などの介助を行っています 日の午前8時30分から正午に稲沢市民病院 にて外来診療科など 行なっ 今後、 ボランティアグループ メンバ ていきたいと考えてい ーが増えれば、 への案内、 一あんり」 、ます 院内 車 は、 す 利用 平

えた後、 らめ には、

緊張した」

「楽しくて良

な

41

の文字。

そし

て歌

V

終

た

緊張したけどやり

終えて達

成感がある」

との声

場内のみんなで作り上げた「

いな







みんなあつまれ~

~未経験者も大歓迎(●^o^●)~

新たな出会いや体験があなた を待っているよ。問い合わせ や申し込みは、ボランティア センターへ電話してね。



依頼団体	募集メニュー	日時・回数	場所	内容	問合先
市民病院ボランティア 「あんり」	病院ボランティア	病院開院日 月曜日~金曜日 8:30~11:30	稲沢市民病院	外来患者さんの車いすの介助・入院手続きの介助など外来患者さんに対する活動が主体ですが、今後ボランティアが増えれば、入院患者への支援活動も行っていきたいと考えています。	^{69#3}
「はなのき寮」 支援ボランティア グループ	個人外出支援	月1、2回程度 10:00〜15:00頃 (午後だけもあり)	ショッピングモール、美術館、図書館、映画館、飲食店など	①リフト車運転(普通免許で可) ②外出時の介添え(資格不要) ③活動は稲沢市周辺に限定	稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター 0587-23-6713
稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター	取材・原稿作成など	編集会議:3か月に1回程度 取材:適宜	社会福祉会館 (編集会議会場)	本誌、ボランティア・市民 活動だより「あい・あい」 の作成を楽しく行っていき ます!	

ボラメール配信 ~ボランティアに関する情報が手軽に分かるよ~

ボランティア活動に関する情報をメール配信しています。

メール情報配信の登録を希望する場合は件名を「ボラメール」とし、本文に「氏名」、「住所」、「電話番号」を入力のうえ

volo-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください。

姐本鄭ないなあり、同らかの条料が免結 こていている人の重神をる車ご表示をる

(子)[分景]

(ウ)身体障がい者標識 (ア)耳マーク (イ)オストメイトマ



クですが、この 下の (ウ)のうちどれでしょう。 - クは マークの名称は(ア 町で見かけるマ

学生ボランティア情報局 田ちさとが出題



(写真撮影 小島)

発行 🔐 社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター

T492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号 社会福祉会館内 TEL(0587)23-6713 FAX(0587)33-4666

収集ボランティア活動は、

★収集目的 ▶収集後の送付先

★収集後の活用のされかたを事前 に調べてから始めよう!

書き損じハガキを集めたあと、日本郵便で切手などに交換して もらいます。交換されたものは現金化され、各収集団体の活動資 金として使われます。

稲沢市社会福祉協議会では、お持ちいただいた書き損じハガキ を市内障がい者団体へ寄贈します。

ありがとうございました。_(敬称略)

(平成21年7月23日~平成22年1月20日受付分)

【使用済み切手】 3.19kg

(寄贈先:誕生日ありがとう運動本部(神戸市))

- ·沓掛貴美子 ·片原一色小学校 ·弥富看護学校
- ・ハウオリ フラ ・匿名

【**使用済みカード**】150枚

(寄贈先:誕生日ありがとう運動本部(神戸市))

·匿名

【アルミ缶(プルタブ)】6.9kg

(寄贈先: NPO法人たんぽぽハウス(稲沢市))

・稲沢明るい社会づくりの会 ·山田安子

・ハウオリ フラ ・匿名



イラスト:学生ボランティア情報局 松川